

’91河合塾勝利への祝祭

下郎 gweroh 激励 Live コンサート

第1部 泉谷しげる“御口上”

第2部 下郎 激励 コンサート

12月10日(火)

6:15PM 開場

北九州
戸畑市民会館

7:15PM 開演

12月11日(水)

6:00PM 開場

福岡
電気ホール

7:00PM 開演

入場無料
(要入場整理券)



“下郎” is

下泉茂兵衛 (旧姓・泉谷しげる)

下下淳之介 (旧姓・下山 淳)

藤下伸之介 (旧姓・藤沼 伸一)

川下恭之介 (旧姓・KYON)

’91年最後は河合塾が熱い!
“泉谷”が吠える!
“下郎”が叫ぶ!
’92年地獄から這い上がれ!
そして、君は勝利への道へ!!

主催/河合塾 福岡校・北九州校

企画・制作 チャイルド・バース

福岡校 〒810 福岡市中央区渡辺通4-2-11 ☎092(714)0581

北九州校 〒803 北九州市小倉北区室町2-10-8 ☎093(581)2581

恒例の河合塾

激励 イベント

今年は"泉谷"だ!"下郎"だ!
入試への必勝パワーだ!!

◆下郎の起源◆

下泉茂兵衛(旧姓・泉谷しげる)がはじめて下郎というユニットを組んだのは、1989年の3月。日清パワーステーションでの特別企画「泉谷しげるの1週」の3日目の夜に、下郎は登場しました。初代のメンバーは田所豊(当時レッド・ウォーリアーズ)、SION、そして茂兵衛の3人。ユニット名は往年のフォーク・トリオ、ガロをもじってのゲロ、まだ片仮名書きのゲロで、出演直前にとっさに命名したものでした。

'91年7月のこと。とっさのバンド名だったゲロを"下郎"と書くと、一人に使われる身分の低い男一という意味が生まれます。これを見つけた茂兵衛は、即座に浪人の姿を想像。そして、俺達の時代劇を作りたい、というかねてからの希望を合わせて、今回の下郎のアイデアが組み立てられていきました。

そして今ここに、浪人風情の楽団・下郎が誕生。来航そして上陸の日を、対岸より待ち構えています。楽器はすべて生楽器。アコースティックサウンドがこの日、河合塾生に必勝パワーを与えます。

◆下郎の娯楽◆

下郎は、つまり大らかです。クヨクヨせず、気が大きい。空の景色に目をみやり、物のあはれを思い、万物を往来と受けとめる広い度量を感じさせます。ロックは今や時々、フラストレーションを発散するだけの表現法のように感じるがありますが、下郎を聞いている時の解放感、ロックよりむしろ、いわゆるワールド・ミュージックを聞いている時の爽やかさに似たものがあります。

それから、もう一つ。音楽を聞きながら大笑いする機会が、めっきり減ってしまいました。もしかしたらクレイジー・キャッツ以来の笑える音楽が、下郎かもしれません。けれども音楽で笑うには、冗談半分の音作りでは役不足。その点の配慮は、茂兵衛以外の淳之介・伸之介・恭之介の3人が、しっかり司っているので安心です。茂兵衛は下郎について、こう語っています。

「どうも最近日本人が小利口になってきてる気がして、イヤだったんだよね。みんな少しずつ評論家っぽくて、何も作らないしさ。それより昔の日本人の方が、只ならぬ雰囲気を持つてる気がする。たとえば坂本龍馬とか南方熊楠とか、幕末や明治期の人って、発想のスケールが大きいんだよね。それで俺もそんな傑物の跡を辿ってみて、格好なんか真似して、その"只ならぬ"感覚を手に入れたかったりしたな。でも決してノスタルジーじゃないけど」と。

下泉茂兵衛(旧姓・泉谷しげる)

'71年、アルバム『泉谷しげる』でレコード・デビュー。'72年に発表された『春夏秋冬』がヒット。代表作のひとつとなる。'75年、小室等、吉田拓郎、井上陽水と共にフォーライフ・レコードを設立するが、最初に離脱、マイペースの活動を続ける。しばらくのブランクを経て、'88年にチャボ(仲井戸麗一)、下山淳、吉田健、村上秀一(ボンタ)という強力なメンバーによるバンド"ルーザー"を率いて登場、ロックシーンに再び衝撃を与える。ミュージシャンだけでなく、俳優、司会者、映画監督等もこなすマルチ・アーティスト。そのユニークなキャラクターで、新しい世代にも支持をあげている。

下下淳之介(旧姓・下山・淳)

大江慎也、花畑裕之らの在籍した北九州出身のロック・バンド"ルースターズ"のメンバー。大江慎也脱退後、リーダーとなった花畑と共に後期のルースターズの中心的存在であり、ナイーブさをどこかに感じさせる花畑とは対照的に、パワフルで疾走感のあるプレイを聴かせた。ルースターズ解散後は、泉谷しげるのルーザーを始め、数多くのセッションに参加。また、元PINKのホッピー神山と'90年にRaelを結成、アルバム『Birth of Monster』をリリースするが、ライブは行わないままソロ活動に入る。

藤下伸之介(旧姓・藤沼伸一)

'80年代初期の日本のロックシーンにセンセーションを巻き起こしたロックバンド"アナキー"のメンバー。アナキー解散後、ルーザーにも一時参加。そのギター・プレイは、元サンハウス(現シーナ&ロケッツの鮎川誠も在籍していた伝説の"めんたいロック"バンド)の柴山俊之をして"サンハウス以上の一番カッコいいバンドを作れる"と確信させ、Ruby結成の契機になったという。'91年6月にアルバム『黒い地球儀』をリリースしている。

川下恭之介(旧姓・KYON)

'87年、大学時代の後輩であるどんと(久富隆司、元ローザ・ルクセンブルグのヴォーカリスト)らと、BO GANBOS(ボガンボス)を結成、'89年メジャー・デビュー。ニューオーリンズっぽさを強く感じさせる彼のブギ・ウギ・ピアノは、ミュージシャンの間でも話題を呼び、最近では高橋幸宏や麗蘭(仲井戸麗一/RCサクセション+土屋公平/ストリート・スライダーズ)など、各種のユニットのライブやレコーディングに参加。幅広い活躍を見せている。

入場申込方法

◆河合塾生

下記申込書に必要事項を記入し、河合塾福岡校または北九州校教務課窓口へ提出してください。申込書と引換えに入場整理券(全席自由)をお渡しします。塾生は、塾生証を必ず持参してください。

受付開始 11月18日(月)より PM13:00~18:00

◆外生・一般

下記申込書に必要事項を記入し、11月27日(水)までに河合塾福岡校または北九州校教務課窓口へ提出してください。12月3日(火)迄に入場整理券をお送りします。尚、希望者多数の場合は抽選で福岡100名、北九州100名とさせていただきます。あらかじめご了承ください。福岡と北九州の両会場を希望される場合は優先順位を記入してください。

※定員に達した場合、入場整理券の配布を締切りします。
※入場整理券を紛失した場合、入場できません。

'91河合塾 下郎 激励 LIVEコンサート入場申込書

大学受験科	(クラス)	(ホームクラスNo.)
グリーンコース生	(学年)	(学籍番号) (クラス)
単科ゼミ生	(学年)	(受講番号)
一般	高1・2・3 卒	(学校名または職業)

(希望会場)	
1.北九州 12/10 戸畑市民会館	2.福岡 12/11 電気ホール
(氏名)	
☎()	—

▲○で囲んでください。